

JEITA

電子情報技術産業協会規格

Standard of Japan Electronics and Information Technology Industries Association

EIAJ RC-2348A

コンデンサ用メタライズドポリプロピレン
(PP) フィルム

**Requirements for metallized polypropylene (PP)
films for capacitors**

1993年12月制定
2002年7月改正

作 成

受動部品標準化委員会

Technical Standardization Committee on Passive Components

発 行

社団法人 電子情報技術産業協会

Japan Electronics and Information Technology Industries Association

目 次

1. 適用範囲	1
2. 用語の定義	1
3. 材料・構造及び加工方法	1
3.1 材 料	1
3.2 構 造	1
3.3 加工方法	1
4. 寸 法	3
4.1 メタライズドフィルムの厚さ	3
4.2 メタライズドフィルムの幅	3
4.3 マージン	3
4.4 巻きずれ	3
4.5 巻心内径及び巻取外径	3
4.6 継ぎ目	3
5. 外 観	4
6. 特 性	5
7. 試 験	5
7.1 試験状態	5
7.2 試験片のとり方	5
7.3 試験方法	5
7.3.1 外 観	5
7.3.2 寸 法	5
7.3.3 引張強さ及び伸び率	6
7.3.4 加熱収縮率	7
7.3.5 金属膜抵抗値	7
7.3.6 絶縁破壊電圧	8
7.3.7 RC 積	8
7.3.8 誘電正接	10
8. 検 査	10
9. 包 装	11
10. 製品の呼び方	11
11. 表 示	11
解 説	12

電子情報技術産業協会規格

コンデンサ用メタライズドポリプロピレン(PP)フィルム Requirements for metallized polypropylene (PP) films for capacitors

1. **適用範囲** この規格は、電子機器用及び電気機器用の固定メタライズドポリプロピレンフィルムコンデンサに用いるメタライズドポリプロピレン(PP)フィルム(以下、メタライズドフィルムという。)について規定する。

備考 この規格の引用規格を、次に示す。

JIS B 7502	マイクロメータ
JIS B 7507	ノギス
JIS C 0010	環境試験方法 — 電気・電子 — 通則
JIS C 2151	電気用プラスチックフィルム試験方法
JIS C 2330	コンデンサ用二軸延伸ポリプロピレンフィルム
JIS C 5101-1	電子機器用固定コンデンサ — 第1部：品目別通則
JIS H 4160	アルミニウム及びアルミニウム合金はく

2. **用語の定義** この規格に用いる主な用語の定義は、次による。

- (1) **自己回復作用** メタライズドコンデンサの誘電体の一部が絶縁破壊した場合、破壊点に隣接する電極の微小面積が消滅することによって、瞬間的にコンデンサの機能を復元する作用。
- (2) **瞬時破壊** 自己回復作用を伴う瞬時的な破壊現象。
- (3) **完全破壊** 瞬時破壊でない永久破壊。
- (4) **RC積** メタライズドフィルムの単位面積当たりの絶縁抵抗値と静電容量の積。その単位はs(秒)で表す。

3. 材料・構造及び加工方法

3.1 **材料** メタライズドフィルムの材料は、次による。

- (1) **ベースフィルム** ベースフィルムは、JIS C 2330に規定するフィルム又はこれと同等以上の性能をもつものとする。
- (2) **蒸着金属の種類** 蒸着金属は、アルミニウム、亜鉛等とする。

3.2 **構造** 構造は、図1による。

3.3 **加工方法** メタライズドフィルムは3.1(1)のポリプロピレンフィルムの片面又は両面に3.1(2)の金属を均一に真空蒸着し、規定のメタライズドフィルム幅に裁断(スリット)したもので、厚さが均一で